

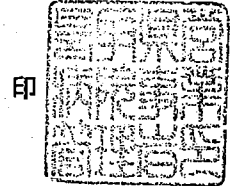


(様式例第11)

厚病第238号
令和6年6月18日

鳥取県知事 様

申請者 住 所 鳥取市東町一丁目220
氏 名 鳥取県営病院事業管理者
広瀬 龍一



鳥取県立厚生病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒680-8570 鳥取市東町一丁目220
氏名	鳥取県

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

鳥取県立厚生病院

3 所在の場所

〒682-0804 倉吉市東昭和町150	電話 (0858) 22-8181
-------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	4床	床	床	300床	304床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 ベッドサイドモニタ 他 病床数 10床
化学検査室	(主な設備) 生化学分析装置、血液ガス分析装置、グリコヘモグロビン分析装置、アンモニア測定装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置 他
細菌検査室	(主な設備) 血液培養装置、生物顕微鏡、高圧蒸気滅菌器 他
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置、自動封入装置、凍結切片作成装置、包埋ブロック作製装置、自動包埋装置 他
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、臓器撮影装置 他
研究室	(主な設備) シャーカステン、プロジェクター 他
講義室	室数 1室 収容定員 108人
図書室	室数 1室 蔵書数 33,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 酸素ポンプ、ストレッチャー、モニター 他 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 8.81㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	104.2%	算定期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	92.2%		
算出根拠	A：紹介患者の数		8,515人
	B：初診患者の数		8,174人
	C：逆紹介患者の数		7,534人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況
別紙のとおり

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	10床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来	205.81㎡	(主な設備)人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、ベッドサイドモニタ 他	可
手術センター	1,221.25㎡	(主な設備)全身麻酔器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、超音波診断装置、電気メス、手術用顕微鏡、ポータブルレントゲン 他	可
集中治療室	382.35㎡	(主な設備)人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 ベッドサイドモニタ 他	可
中央放射線室	1,444.34㎡	(主な設備)磁気共鳴撮影装置、コンピュータ断層撮影装置、心臓血管撮影装置、デジタルX線テレビ装置 他	可
中央検査室	418.54㎡	(主な設備)生化学分析装置、血液ガス分析装置、アンモニア測定装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置、血液培養装置 他	可

4 備考

救急病院認定 (有効期限: 令和8年2月19日)

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,785人 (1,288人)
上記以外の救急患者の数	16,322人 (1,235人)
合計	19,107人 (2,523人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第 14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1 開放病床利用（令和5年4月1日～令和6年3月31日）
・患者数 8名
・利用医療機関延べ数 1件（藤井政雄記念病院）
・共同利用病床利用率 0.7%（延べ26床／10床×366日）
2 医療機器の共同利用状況
・利用実績なし

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

・開放病床に係る病室（常時共同利用可能な病床 10床）
・医用画像診断装置（CT、MRI）等

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：地域連携センター
職 種：看護師

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙のとおり				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	10床
--------------	-----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1. 研修の内容

別紙のとおり

2. 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	20回
(2) (1) の合計研修者数	455人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3. 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 有 無

イ 研修委員会設置の有無 有 無

ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	脳神経外科		37年	教育責任者
	医師	消化器外科		36年	
	医師	消化器内科		28年	
	医師	循環器内科		37年	
	医師	不整脈内科		32年	
	医師	内科		18年	
	医師	呼吸器内科		17年	
	医師	脳神経内科		13年	
	医師	血管外科		28年	
	医師	胸部外科		16年	
	医師	整形外科		18年	
	医師	小児科		21年	
	医師	産婦人科		20年	
	医師	放射線科		21年	

	看護師	看護局		25年	緩和ケア認定看護師
	看護師	看護局		32年	皮膚排泄認定看護師
	看護師	看護局		23年	がん化学療法看護認定看護師
	看護師	看護局		19年	感染管理認定看護師

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	161.66㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、パソコン、マイク、スピーカー、ホワイトボード、机、椅子、顕微鏡
第1会議室	29.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
第2会議室	23.34㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ
第3会議室	36.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
看護研修室	42.02㎡	(主な設備) 机、椅子、テレビ会議システム、電子カルテ 他
研修医指導室	30.13㎡	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ 他
図書室	138.87㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ、書架 他

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務局長
管理担当者氏名	事務局副局長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		看護局 医療情報管理室	管理日誌（看護部・病棟・外来等） 総合医療情報システム（電子カルテ）にて患者単位に分類保管
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携センター	リスト作成し台帳管理
	救急医療の提供の実績	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	閲覧実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 花木 啓一
閲覧担当者氏名	事務局副局長
閲覧の求めに応じる場所	総務課
閲覧の手続の概要	
・鳥取県立厚生病院オープンシステム実施要項、鳥取県立厚生病院診療録等管理規定に基づき、診療に関連する情報の閲覧および複写を行っている。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none">・ 紹介率・逆紹介率の状況・ 救急医療の提供・ 共同利用の実績・ 患者相談の実績・ 地域連携を促進するための取組み・ 研修の実施状況		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・患者支援棟相談室 その他（地域連携センター）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	地域連携センター 医療ソーシャルワーカー 5名 看護師 5名 がん相談支援センター 緩和ケア認定看護師 1名 臨床心理士 1名 看護師 1名 患者相談窓口 看護師 1名
患者相談件数	20,413件
患者相談の概要	
※別紙参照 ① 令和5年度4月から 3月 医療福祉相談 ② 令和5年度4月から 3月 がん相談件数 ③ 令和5年度4月から 3月 苦情・通訳等の件数	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 (財) 日本医療機能評価機構 一般病院2 <3rdG: Ver. 2.0> 令和4年4月	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 情報発信の方法: ホームページ、チラシ折込み 等 地域医療従事者を対象とした研修の開催: 健康公開講座、ランチタイムセミナー 等 広報誌の発行: 病院だより、すずかけサロンだより、業績集 等	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 円滑な転院や在宅復帰を見据えて、MSWや退院調整看護師などの他職種の職員が地域の医療・介護福祉関係者と連携して退院に向けた支援を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
1) 地域連携クリティカルパスの策定 (1) 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ① 5大がん地域連携クリティカルパス(肺がん・乳がん・胃がん・大腸がん・肝がん) ② 脳卒中地域連携クリティカルパス (2) 地域連携クリティカルパスの普及を図る取組み ① 脳卒中地域連携パス連携協議会の開催 第1回脳卒中地域連携協議会 令和5年10月19日(木)18時~18時40分 オンライン開催 第2回脳卒中地域連携協議会 令和6年3月11日(月)18時~18時30分 オンライン開催 ・講演会について、令和6年6月頃地域づくりしよいやの会と合同開催を検討 (内容) 清水病院「回復期リハビリテーション・回復期リハビリテーション病棟」について紹介予定 第3回脳卒中地域連携協議会 令和6年5月(年間総括 書面報告) ※令和5年度脳卒中地域連携クリティカルパス 24件(令和4年度 24件) ② 5大がん地域連携クリティカルパスの運用	

・令和5年度は毎月のバス運用件数を関連部署と共有し増やすことを目標に設定
(件数は隔月単位で関連部署で共有)

・5大がん地域連携クリティカルバス運用件数

	大腸	胃	肝臓	肺	乳	合計
R5年度(年間)	4	9	0	30	32	75
R4年度(年間)	10	14	0	41	24	89

・令和5年9月に市民公開講座「がん検診～女性の受診率を上げよう～」を開催
→乳がん検診やマンモグラフィー検査について講演

③普及に係る広報の取組

5大がん及び脳卒中地域連携クリティカルバスは、鳥取県中部医師会のホームページに掲載中

2) 地域医療機関との連携の促進

(1) 地域医療機関への訪問

①11月9日(木)病院報告会開催

②日々の業務で連携を意識し、迅速・丁寧に地域の医療機関や介護福祉施設等と情報共有し転院・退院調整を継続中

(2) 中部圏域地域づくりしよいの会について

令和6年11月30日(木)19時～20時30分 オンライン(Zoom)開催

令和6年2月29日(木)19時～20時30分 オンライン(Zoom)開催

(1) 活動報告

①「在宅療養後方支援病院の立場から～役割と関係機関との連携などの現状について」

②「在宅支援療養所の立場から～のぐち内科クリニックの取り組み
関係機関との連携状況などから」

在宅診療所、在宅療養後方支援病院それぞれの立場から講演し、地域の医療、行政の立場での意見交換会となった。今後、患者が地域で医療、ケアを継続し地域で生活するためには在宅支援診療所、訪問看護ステーション等様々な医療関係者と連携の強化が重要となる。

(3) 医療的ケア児支援の取り組み

当院では18歳以下の医療型ショートステイ(日帰り)に対応

R5年度医療型ショートステイ件数実績

	令和5年度
実患者数(人)	1
延べ日数(日)	5

* 鳥取県医療的ケア児等支援センター中部相談窓口(鳥取県立中部療育園)と連携・情報共有

* 当院の医療的ケア児に関することは院内で対応可能

(中部相談窓口情報:相談件数は、約80件/年)

(4) 地域の医療福祉関係者向け研修会の企画・運営について

①心不全セミナー(5月・7月・9月・11月・1月・3月) 院外参加者58名(WEB研修1月から対面可能)

②緩和ケア合同症例検討会(8月) 院外参加者5名(集合研修)

③鳥取県立厚生病院 緩和ケア研修 3名(内1名歯科医師)

(5) 退院支援の取り組み

①在宅での良好な療養生活のため、当院の多職種、院外の医療関係者として訪問を実施
(本年度、退院前・後訪問件数105件中26件(R4年度 16件/年)は訪問看護師同行訪問)
年度別訪問件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和5年度	7	7	16	11	10	7
令和4年度	6	7	10	2	4	7

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	10	12	9	7	4	5	105
	3	7	3	1	5	2	57

②訪問診療を實踐している診療所の医師、訪問看護師と連携し、在宅で過ごしたいという想いや看取りを支援

(6) コロナウイルス感染の後遺症に対する相談窓口について

1) 令和5年度電話相談実績は令和5年度 5件(令和4年度16件)

2) 相談内容(咳嗽、倦怠感、視力障害、食欲不振、吐き気、耳閉感、不眠等)

(7) コロナ感染症の入院にかかる連絡窓口について

令和5年5月8日からコロナ感染症が5類に移行したことに伴い地域連携センターが入院調整の窓口として機能

令和5年度相談件数

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	8	5	7	10	5	4	0	2	2	6	9	58

* 窓口が対応した件数(紹介状をいただいて入院となった件数)

(8) マルトリートメント関連について

要保護児童対策地域協議会など地域の医療関係者や市町村、学校、児童相談所などと連携し、小児虐待疑い、特定妊婦等に看護師等多職種MSWで対応
年度別件数実績

	延べ件数	実患者数	延べ患者数
R5年度(a)	1,090	417	975
R4年度(b)	461	180	301
差引(a-b)	629	237	674

(9) 更年期障がい相談窓口
相談受付件数

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	0	0	0	0	0	1	2	3
女性	1	2	0	0	1	2	3	9
合計件数	1	2	0	0	1	3	5	12

3) 医科歯科連携の促進

- ・令和5年度、がん診療医科歯科連携は212件、その他がん以外の連携は227件で合計439件
- ・中部歯科医師会 地域歯科医療連携室との連携 12件(令和4年度 8件)

4) 医科薬科連携の促進

(1) 予定入院患者の持参薬整理の促進

令和5年度、持参薬整理件数219件 予定入院患者の9.8%
(令和4年度は持参薬整理件数254件 10.6%)

(2) 残薬整理の促進

令和5年度 224件(令和4年度216件)

(3) 在宅へ退院する患者への支援

訪問管理薬剤指導においても薬剤師と連携

(様式例第13の1) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤	38.75時間	
2	医師		常勤	〃	
3	医師		常勤	〃	
4	医師		常勤	〃	
5	医師		常勤	〃	
6	医師		常勤	〃	
7	医師		常勤	〃	
8	医師		常勤	〃	
9	医師		常勤	〃	
10	医師		常勤	〃	
11	医師		常勤	〃	
12	医師		常勤	〃	
13	医師		常勤	〃	
14	医師		常勤	〃	
15	医師		常勤	〃	
16	医師		常勤	〃	
17	医師		常勤	〃	
18	医師		常勤	〃	
19	医師		常勤	〃	
20	医師		常勤	〃	
21	医師		常勤	〃	
22	医師		常勤	〃	
23	医師		常勤	〃	
24	医師		常勤	〃	
25	医師		常勤	〃	
26	医師		常勤	〃	
27	医師		常勤	〃	
28	医師		常勤	〃	
29	医師		常勤	〃	
30	医師		常勤	〃	
31	医師		常勤	〃	
32	医師		常勤	〃	
33	医師		常勤	〃	

34	醫師		常勤	"	
35	醫師		常勤	"	
36	醫師		常勤	38.75 時間	
37	醫師		常勤	"	
38	醫師		常勤	"	
39	醫師		常勤	"	
40	醫師		常勤	"	
41	醫師		常勤	"	
42	醫師		常勤	"	
43	醫師		常勤	"	
1	放射線技師		常勤	"	
2	放射線技師		常勤	"	
3	放射線技師		常勤	"	
4	放射線技師		常勤	"	
5	放射線技師		常勤	"	
6	放射線技師		常勤	"	
7	放射線技師		常勤	"	
8	放射線技師		常勤	"	
9	放射線技師		常勤	"	
10	放射線技師		常勤	"	
11	放射線技師		常勤	"	
12	放射線技師		常勤	"	
13	放射線技師		常勤	"	
14	放射線技師		常勤	"	
1	検査技師		常勤	"	
2	検査技師		常勤	"	
3	検査技師		常勤	"	
4	検査技師		常勤	"	
5	検査技師		常勤	"	
6	検査技師				
7	検査技師		常勤	"	
8	検査技師		常勤	"	
9	検査技師		常勤	"	
10	検査技師		常勤	"	
11	検査技師		常勤	"	
12	検査技師		常勤	"	
1	薬剤師		常勤	"	

2	薬剤師		常勤	"	
3	薬剤師		常勤	"	
4	薬剤師		常勤	"	
5	薬剤師		常勤	"	
6	薬剤師		常勤	"	
7	薬剤師		常勤	"	
8	薬剤師		常勤	"	
9	薬剤師		常勤	"	
10	薬剤師		常勤	"	
11	薬剤師		常勤	"	
12	薬剤師		常勤	"	
13	薬剤師		常勤	"	
14	薬剤師		常勤	"	
1	看護師		常勤	"	
2	看護師		常勤	"	
3	看護師		常勤	"	
4	看護師		常勤	"	
5	看護師		常勤	"	
6	看護師		常勤	"	
7	看護師		常勤	"	
8	看護師		常勤	"	
9	看護師		常勤	"	
10	看護師		常勤	"	
11	看護師		常勤	"	
12	看護師		常勤	"	
13	看護師		常勤	"	
14	看護師		常勤	38.75 時間	
15	看護師		常勤	"	
16	看護師		常勤	"	
17	看護師		常勤	"	
18	看護師		常勤	"	
19	看護師		常勤	"	
20	看護師		常勤	"	
21	看護師		常勤	"	
22	看護師		常勤	"	
23	看護師		常勤	"	
24	看護師		常勤	"	

25	看護師		常勤	"	
26	看護師		常勤	"	
27	看護師		常勤	"	
28	看護師		常勤	"	
29	看護師		常勤	"	
30	看護師		常勤	"	
31	看護師		常勤	"	
32	看護師		常勤	"	
33	看護師		常勤	"	
34	看護師		常勤	"	
35	看護師		常勤	"	
36	看護師		常勤	"	
37	看護師		常勤	"	
38	看護師		常勤	"	
39	看護師		常勤	"	
40	看護師		常勤	"	
41	看護師		常勤	"	
42	看護師		常勤	"	
43	看護師		常勤	"	
44	看護師		常勤	"	
45	看護師		常勤	"	
46	看護師		常勤	"	
47	看護師		常勤	"	
48	看護師		常勤	"	
49	看護師		常勤	"	
50	看護師		常勤	"	
51	看護師		常勤	38.75 時間	
52	看護師		常勤	"	
53	看護師		常勤	"	
54	看護師		常勤	"	
55	看護師		常勤	"	
56	看護師		常勤	"	
57	看護師		常勤	"	
58	看護師		常勤	"	
59	看護師		常勤	"	
60	看護師		常勤	"	
61	看護師		常勤	"	

62	看護師		常勤	"	
63	看護師		常勤	"	
64	看護師		常勤	"	
65	看護師		常勤	"	
66	看護師		常勤	"	
67	看護師		常勤	"	
68	看護師		常勤	"	
69	看護師		常勤	"	
70	看護師		常勤	"	
71	看護師		常勤	"	
72	看護師		常勤	"	
73	看護師		常勤	"	
74	看護師		常勤	"	
75	看護師		常勤	"	
76	看護師		常勤	"	
77	看護師		常勤	"	
78	看護師		常勤	"	
79	看護師		常勤	"	
80	看護師		常勤	"	
81	看護師		常勤	"	
82	看護師		常勤	"	
83	看護師		常勤	"	
84	看護師		常勤	"	
85	看護師		常勤	"	
86	看護師		常勤	"	
87	看護師		常勤	"	
88	看護師		常勤	38.75 時間	
89	看護師		常勤	"	
90	看護師		常勤	"	
91	看護師		常勤	"	
92	看護師		常勤	"	
93	看護師		常勤	"	
94	看護師		常勤	"	
95	看護師		常勤	"	
96	看護師		常勤	"	
97	看護師		常勤	"	
98	看護師		常勤	"	

99	看護師		常勤	"	
100	看護師		常勤	"	
101	看護師		常勤	"	
102	看護師		常勤	"	
103	看護師		常勤	"	
104	看護師		常勤	"	
105	看護師		常勤	"	
106	看護師		常勤	"	
107	看護師		常勤	"	
108	看護師		常勤	"	
109	看護師		常勤	"	
110	看護師		常勤	"	
111	看護師		常勤	"	
112	看護師		常勤	"	
113	看護師		常勤	"	
114	看護師		常勤	"	
115	看護師		常勤	"	
116	看護師		常勤	"	
117	看護師		常勤	"	
118	看護師		常勤	"	

(改正後全文)

鳥取県立厚生病院共同利用規程

(目的)

第1条 この規程は、鳥取県立厚生病院（以下「厚生病院」という。）が鳥取県中部保健医療圏（以下「中部医療圏」という。）における地域医療の支援を目指し、医療提供の効率化と医療の質の向上に向けて、患者中心の一貫性のある医療提供と地域医療従事者の生涯研修に貢献すべく、病院の施設及び設備の開放を可能とし、地域医療の更なる充実と発展に寄与することを目的とし、必要な事項を定めるものとする。

(共同利用)

第2条 厚生病院は、中部医療圏における全ての医師、歯科医師に対する医療機器の共同利用のために施設及び設備を開放する。その際、厚生病院及びその職員は、医療機器の共同利用に関する活動を支援し、かつ、便宜を図るものとする。

2 共同利用に係る医療機器は、CT、MRI、血管造影X線診断装置等とする。

3 前項の運用については、鳥取県立厚生病院において別に定める。

(研修)

第3条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者の研修活動を支援するものとする。

(1) 医師及び歯科医師に対し、院内研究会、研修会及び院内講演会等への参加の機会を設け、医療についての質的向上に資するものとする。

(2) 看護職及び医療職等の医療従事者に対し、実務研修会等の機会を設け、看護、リハビリテーション及び介護等についての質的向上に資するものとする。

(3) 各医療機関の事務職に対し、保険請求事務及び業務改善等に関する研修の機会を設け、医療機関経営の改善及び合理化などの事務的業務についての質的向上に資するものとする。

(図書館の共同利用)

第4条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者に対し、診察、研究及び教育を支援するため、図書の閲覧及び必要に応じた資料や情報の提供を行うものとする。

(利用手続)

第5条 厚生病院の施設及び設備の利用は、事前に地域連携センターに連絡し、承認を受けるものとする。

附 則

この規程は、平成29年10月23日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年10月27日から施行する。

(様式例第14の4)

登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療 支援病院 開設者との 経営上
安梅医院	安梅 正則	倉吉市関金町大鳥居215-1	内	無
三朝温泉病院	石飛 誠一	東伯郡三朝町山田690	内	無
音田内科	音田 正樹	倉吉市東町435	内	無
中本内科医院	中本 健太郎	東伯郡琴浦町八橋1740	内	無
野島病院	西本 和彦	倉吉市瀬崎町2714-1	内・外	無
新田内科クリニック	新田 辰雄	倉吉市生田360-1	内	無
倉吉シティ内視鏡クリニック	藤井 武親	倉吉市伊木215-3	内	無
まつだ小児科医院	松田 隆	倉吉市新町3丁目1178	小	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 昭博	倉吉市南昭和町27-1	産	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 貴子	倉吉市南昭和町27-1	産	無
打吹公園クリニック	井奥 研爾	倉吉市仲ノ町770	産婦	無
岡田医院	岡田 耕一郎	東伯郡琴浦町徳万176-2	内・外	無
あけしまレディースクリニック	明島 亮二	倉吉市幸町507-18	産婦	無
森広眼科	森廣 敬一	倉吉市上井町1丁目156-4	眼科	無
大津医院	大津 敬一	倉吉市福吉町1389-5	内	無
谷口病院	佐伯 英明	倉吉市上井町1丁目13	泌・内	無
宮川医院	宮川 秀人	東伯郡北栄町瀬戸45-2	内	無
はしもと整形外科	橋本 達宏	倉吉市宮川町176-11	整	無
みらい内科クリニック	山本 了	倉吉市昭和町2丁目233	内	無
倉吉シティ内視鏡クリニック	樽本 亮平	倉吉市伊木215-3	内	無
藤井政雄記念病院	藤井 教雄	倉吉市山根43-1	内	無

令和5年度 当院主催研修会・症例検討会 実績
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

No.	開催日	名称	内容	開催場所	担当部署	院外参加者	総人数	うち院外
1	4月14日	ランチタイムセミナー	研修会 (急性腹症)	大会議室	臨床研修・教育センター		13	1
2	5月11日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター	せいわ、ゆりはま、百寿苑	14	7
3	5月17日	ランチタイムセミナー	研修会 (胸腔ドレナージ)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	15	1
4	5月24日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター	せいわ、野島病院、森本医院	12	9
5	5月26日	ランチタイムセミナー	研修会 (妊婦の救急と薬について)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	16	1
6	6月9日	ランチタイムセミナー	研修会 (ヘルニアのあれこれ)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	17	1
7	6月23日	ランチタイムセミナー	研修会 (スマートな抗菌薬の使い方)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	17	2
8	7月14日	ランチタイムセミナー	研修会 (DIから考える配合変化)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	18	1
9	7月26日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター	せいわ、野島病院	10	6
10	7月27日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター	せいわ、ゆりはま、森本医院	13	10
11	8月10日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター	せいわ、ゆりはま、森本医院	21	4
12	9月7日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター		16	1
13	9月8日	ランチタイムセミナー	研修会 (敗血症の診療)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	16	1
14	9月15日	ランチタイムセミナー	研修会 (整形外科の救急外来診療)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	18	1
15	9月27日	地域連携学術研修セミナー	研修会 (末期腎不全の治療選択)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	51	2
16	9月27日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター		15	2
17	10月12日	ランチタイムセミナー	研修会 (高齢者の行動障害では てんかんも考えよう)	大会議室	臨床研修・教育センター	実習生	23	2
18	11月10日	ランチタイムセミナー	研修会 (ERでの小児救急対応)	大会議室	臨床研修・教育センター	消防局	19	1
19	2月7日	ランチタイムセミナー	研修会 (印象に残った症例)	大会議室	臨床研修・教育センター		8	26
20	3月14日	心不全セミナー	研修会	大会議室	地域連携センター	信生病院、サウザン北条、訪問看護ステーション、梨浜、森本脳外科	40	4

①医療福祉相談件数(令和5年度)【地域連携センター】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	5年度	4年度
1. 入院患者・生活援助他	428	436	447	449	515	469	534	507	528	572	514	512	5,911	5,323
2. 退院援助(転院・施設入所・在宅療養)	377	463	408	398	529	410	453	394	448	407	466	462	5,215	4,986
3. 公的支援関連(介護保険・生活保護等)	201	292	208	290	285	277	262	259	279	304	306	283	3,246	2,324
4. 外来患者・受診・在宅療養関連	88	78	81	54	67	88	58	67	63	74	88	91	897	979
5. 医療費支払関連	4	1	3	5	10	3	7	2	5	8	9	10	67	64
6. その他	33	28	47	34	31	39	41	29	57	48	66	44	497	394
合計(延べ相談件数)	1,131	1,298	1,194	1,230	1,437	1,286	1,355	1,258	1,380	1,413	1,449	1,402	15,833	14,070
実相談患者人数	396	412	419	372	413	390	440	410	425	442	460	443	5,022	4,761
延べ相談患者数	914	1,004	983	971	1,145	996	1,081	991	1,070	1,099	1,106	1,101	12,461	11,630

*相談方法の内訳(12,461件):面談(2,857件)、電話(1,433件)、協議・カンファレンス(2,622件)、電話での調整・情報収集(5,455件)、その他・不明(94)

②がん相談件数(令和5年度)【がん相談支援センター】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	5年度	4年度
1. 告知・不安・精神的・苦痛	181	171	253	189	216	223	225	248	164	183	192	169	2,414	1,964
2. 症状・副作用・後遺症	114	120	178	153	153	162	156	131	92	122	148	127	1,656	1,301
3. がんの治療・検査	109	106	139	118	143	120	129	126	104	75	91	116	1,376	1,171
4. 社会生活・食事・運動など	76	74	100	120	116	94	124	128	86	91	122	103	1,234	815
5. 人間関係・コミュニケーション	62	52	50	70	58	75	72	68	38	25	58	62	690	592
6. 在宅医療	32	15	35	28	25	31	21	24	29	58	22	6	326	286
7. ホスピス・緩和ケア	28	16	47	67	51	67	51	26	21	29	44	48	495	281
8. 転院・医療機関の紹介	8	8	12	32	23	26	13	4	14	2	18	31	191	162
9. 医療費・社会保障制度	11	10	11	27	22	24	17	18	12	10	26	12	200	150
10. セカンドオピニオン	1	0	6	2	2	4	5	9	0	0	0	4	33	56
11. 受診方法・入院	14	19	32	37	48	61	52	23	19	6	23	61	395	236
12. その他	52	36	49	47	60	55	55	71	53	67	64	39	648	476
合計(延べ相談件数)	688	627	912	890	917	942	920	876	632	668	808	778	9,658	7,490
実相談患者人数	99	116	135	124	115	137	157	136	111	115	121	119	1,485	1,303
延べ相談患者数	232	227	316	327	311	314	316	289	226	281	294	262	3,395	2,806

*相談方法の内訳(3,395件):面談(2,525件)、電話(798件)、その他(72件)

延べ相談件数:1回の相談に相談内容が複数ある場合があり、それぞれの相談内容を延べ件数としてカウントした数

実相談患者人数:1人の患者が1か月内に複数回相談に来られることがあるが、1人としてカウントした数

延べ相談患者数:1人の患者が複数回相談に来られた場合、それぞれの相談回数を延べ件数としてカウントした数

③苦情・通訳等の件数(令和5年度)【患者相談窓口】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	4年度
1. 苦情(文書とメールを含む)	8	7	11	9	8	3	5	2	5	1	2	1	62	136
2. 通訳	4	1	2	4	3	3	2	2	3	2	30	10	66	85
3. 医療相談・電話相談	398	496	502	467	559	407	352	245	277	256	235	239	4,433	4,113
合計	410	504	515	480	570	413	359	245	285	259	267	250	4,557	4,334

*その他の中の医療相談については、地域連携センター・がん相談支援センターに引き継いだものは除いています

